

今週のセルグループ(赤字)		9月20日(日)~9月26日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	9/20(日) 礼拝後	LINE 電話	9/13 2名 状況は変わっていませんが、主だけをみていく 思いを守っていただいていることが恵みです。
グレイス 鈴木千姉	9/25(金) 午後8:30	鈴木宅	9/11 4名 考えていることが一日を決める。今喜ぶのか 怒るのか、選択しなさい。
Gospel 鈴木尚姉	9/26(土) 午後1:00	鈴木尚宅	9/6 2名 パン種に気をつけなさい。疑おうとする心に 気をつけ、排除すること。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	9/13 9名 神様に助けられ生きて行く、この態度をずっと 続けていきます。
からし種 磯貝姉		LINEで 分かち合い	9/13 3名 思い煩っている中でも神様を選択していくこと を語られました。
ユース 岩下兄	10/4(日) 午後1:00	LINE 電話	9/13 3名 「わたしがあなたを遣わした。今出て行って語 りなさい。」と示され、受け取りました。
Rock 鈴木洋兄	10/7(水) 午後8:30	鈴木宅	9/2 3名 自分が愛を止めている。
シャローム 平岩姉	10/10(土) 午前10:00	平岩宅	9/5 3名 自分の中で神様が評判になっていない。
なつめやし 高橋智姉	9/27(日) 練習後	高橋宅	9/13 50名 献家屋式をしていただきました。
リジョイス 杉本姉	10/6(火) 午前10:15	赤塚宅	9/1 4名 神様を信じて今、生かされているのは感謝しか ない。
ジョイフル 穂苅兄	10/1(木) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	9/3 5名 愛の圧力を自分で止めている。
アガベ 長塚姉	9/27(日) 練習後	コミュニティー センター	9/13 4名 感情をコントロールできない。自分が正しいと 思っている罪が示され、悔い改めた。
サクセス 鈴木勝兄	9/27(日) 礼拝後	コミュニティー センター	9/13 9名 食事の交わり
リーダーズ セル	10/14(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	9/9 20名 決めた通りに生きると、聖書に書いてある通 りに結果としてしるしがある。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	毎日曜日 午後1:00	コメダ	9/13 4名 困っていることがなく、熱心に祈り求める思 いにならず、それが問題だと思っている。
worship 長塚寛兄	中止		
中学生 梅田姉	中止		
キッズ2 小山姉	中止		
キッズ1 芳井姉	中止		
Shine 小原姉	9/26(土) 午後6:30	エステル	9/12 3名 セルリーダーのためにお祈りください。
ギデオン 芳井兄	9/26(土) 午後6:30	芳井宅	9/12 4名 セルリーダーのためにお祈りください。
カルバリ 野田兄	10/6(火) 午前9:00	野田宅	9/1 4名 愛を持って指摘しているつもりが全く自己中 心的な圧をかけていた。
神の家族 伊岐見真姉	9/27(日) 練習後	LINE 電話	9/13 名 中止にしました。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会		
		司会	奏楽		奏楽	
今週	9/20 (日)			鈴木千姉	9/24 (木)	鈴木千姉
		開始時間 午前10時				
来週	9/27 (日)			鈴木尚姉	10/1 (木)	鈴木尚姉
		開始時間 午前10時				

※ 本日礼拝後、司会、奏楽、音響映像奉仕者ミーティングを行います。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルママズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈祷会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LIG人生変革グループの祝福
- ・プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00



主の御手

週報

NO.1313

2020年9月20日(日)発行 9月第3週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 10時

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [感謝] すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。(テサロニケ人への手紙 第一5章18節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある

名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

永遠の喜び



「創世記21：5-6
アブラハムは、その子イサクが彼に生まれたとき、百歳であった。サラは言った。『神は私に笑いを下さいました。これを聞く人もみな、私のことで笑うでしょう。』」

イグノーベル賞

9月に入り暑さもやっと和らいできました。今月はイグノーベル賞の授賞式がアメリカで行われます。これはノーベル賞のパロディーで、「イグノーベル (ignoble)」は「不名誉な」とか「下品な」という意味です。「人々を笑わせ、そして考えさせてくれる業績」や風変わりな研究に贈られる賞です。賞状はノーベル賞受賞者から渡され、賞金はなし、参加も自己負担です。授賞式のスピーチは、短時間でいかに会場を笑わせるかがポイントで、1分を超えると、8歳の女の子が「たいくつなの」と止めに入ります。今年で30回目を迎えますが、日本人は継続的に受賞しています。

たとえば、1997年には「たまごっち」開発者が「数百万人分の労働時間を仮想ペットの飼育に費やさせたこと」で経済賞を、

2011年にはある企業の理事長が「火災など、緊急時に眠っている人を起こすのに適切な空気中のわさびの濃度発見と、これを利用したわさび警報装置の開発」で化学賞を受賞しています。受賞理由を聞いただけで、笑ってしまうものばかりです。

笑うと健康になる

近年、笑うことが心や体に良いということが、医学的に実証されつつあり、病気の治療においても注目を浴びています。人の体には、若くて健康でも1日3000～5000個ものがん細胞が発生しているようですが、これを退治するのが、ナチュラルキラーという細胞です。体内に50億個あると言われており、この働きが活発だと、がんや感染症にかかりにくくなるそうです。私たちが笑うとナチュラル細胞を活性化させます。すると、がん細胞やウイルスなどの病気のもとを攻撃するので、免疫力が高まるそうです。逆に、悲しみやストレスなどマイナスの情報を受け取ると、ナチュラル細胞の働きが鈍くなり免疫力が低下します。その他にも、笑うとエンドルフィンという脳内ホルモンが分泌されますが、この物質は幸福感をもたらし、痛みを軽減するそうです。

笑うのが嫌いという人はそれほど多くはないと思いますが、多忙な日常生活の中で、いつの間にか笑うことを忘れていた、ということはあるのではないのでしょうか。笑いと健康の関係を知る

と、積極的に笑いを求めることは大切だと思わされます。

笑いを下さる神

神様はアブラハムに現れ、妻のサラについて「わたしは彼女を祝福し、彼女によって必ずあなたに男の子を与える。(創世記17：16)」と言われました。しかし「アブラハムはひれ伏して、笑った。(同17節)」と記されています。100歳の自分と90歳の妻に子が生まれるだろうか、と疑う苦笑です。その後、御使いが現れて、来年の今ごろ「サラには男の子が生まれています。(同18：10)」と預言した時、サラも心の中で苦笑しました。しかし御使いは、「主にとって不可能なことがあるだろうか(創世記18：14)」とサラをたしなめました。後にサラは、御使いの預言の通りにみごもって男の子を生みます。その時サラの心は喜びにあふれ、冒頭の聖句ですが「神は私に笑いを下さいました。」と言いました。神様はアブラハムとサラの苦笑を、神様への感謝と喜びから生まれる本当の笑いへと変えてくださったのです。神様は、私たちに喜びを与え、笑いを与えて下さる方です。

永遠の喜び

聖書は、「いつも喜んでいなさい。(第一テサロニケ5：16)」と言います。喜びには笑いがないから、笑うこと

は神様のみこころです。私たちは、おもしろいことを見たり聞いたりすると笑います。お笑い番組はとても人気があります。漫才やコントを見て大笑いすると、気分もよくなります。実際、「お笑い」は病気の治療にも用いられているようです。また、家族や気の合う仲間と楽しく過ごす時も、そこには必ず笑いがあふれます。しかしみことばは、「いつも喜んでいなさい。」と命令しています。「いつも」ということは、笑う気分でない時も、喜ぶことが何もない時も「いつも」ということです。

神様が私たちにくださった最大の喜びは「福音」＝良い知らせです。イエス・キリストが私たちの罪の身代わりとなって十字架で死んでくださったので、私たちは罪赦され、永遠のいのちが与えられました。日常生活は、楽しいことばかりではありません。お笑い番組も楽しい団らんも、束の間の笑いでしかありません。しかし福音を信じる者には決して揺るがない喜びがあります。神様はすべてを益としてくださると知っているからです。イエス・キリストを信じるからこそ、永遠の喜びなのです。

「今泣いている人たちは幸いです。あなたがたは笑うようになるからです。(ルカ6：21)」